

## 成果指標

### 1. 公共サービスの充実

| 成 果 指 標               | R2 年度 | R3 年度 | R4 年度 |
|-----------------------|-------|-------|-------|
| 新規・拡充業務を各年度 5 件以上獲得   | 5 件以上 | 5 件以上 | 5 件以上 |
| 当社実施講習受講者の理解度 90%以上   | 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 |
| 検針部門におけるお客さま満足度 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 | 90%以上 |

### 2. 人材力・現場力の強化

| 成 果 指 標                            |                             | R2 年度   | R3 年度 | R4 年度 |
|------------------------------------|-----------------------------|---------|-------|-------|
| 計画期間における<br>業務に必要な資格の<br>目標取得者数を達成 | 給水装置工事主任技術者・<br>排水設備工事責任技術者 | ← 4 名 → |       |       |
|                                    | 衛生管理者 第1種                   | ← 3 名 → |       |       |
|                                    | 下水道技術検定 第3種                 | ← 3 名 → |       |       |
| 業務改善の応募を各年度 5 件以上                  |                             | 5 件以上   | 5 件以上 | 5 件以上 |
| 休業を伴う災害事故ゼロを達成                     |                             | 0 件     | 0 件   | 0 件   |

### 3. 財務内容の改善・向上、効率性の発揮と成果

| 成 果 指 標     | R2 年度  | R3 年度 | R4 年度  |
|-------------|--------|-------|--------|
| 各年度の目標利益を達成 | 23 百万円 | 4 百万円 | 55 百万円 |



NAWS は 2020 年、株式会社化 10 年の節目を迎えます

# NAWSみらいプラン【概要版】

経営戦略計画 令和 2 年度～令和 4 年度

## 経営理念

ライフラインである上下水道事業の一翼を担うソーシャルカンパニーとして、社会的課題の解決と営利企業の融合を目指します。

## 経営戦略方針

これまで培ってきた上下水道に関するノウハウをさらに高め、安定的な事業運営の推進により信頼を獲得し、上下水道を取り巻く課題の解決に貢献することを目的として、補完・代行機能をより強化しながら、名古屋市域外へも積極的な事業展開を図っていきます。

## 計画策定の考え方

経営理念のもと、経営戦略方針、経営戦略目標を実現するため、名古屋市が策定した「外郭団体のあり方」における4つの戦略基軸に対応した具体的な事業実施計画として経営戦略計画を策定する。

- ①公共サービスの充実                      ②人材力・現場力の強化
- ③財務内容の改善・向上                  ④効率性の発揮と成果

（本計画では上記4つの戦略機軸のうち、③財務内容の改善・向上と④効率性の発揮と成果を1つの戦略基軸としてまとめる）

また、前計画期間における取り組み結果を踏まえ、事業の現状と課題を整理したうえ、本計画における取り組み及び成果指標を決定し、決定した取り組みを着実に進めていくものとする。



名古屋上下水道総合サービス株式会社

## 経営戦略目標

### 1. 公共サービスの充実

- 局の業務を補完・代行する団体として、外郭団体の特性を活かし、局や近隣上下水道事業体の課題解決に資する。
- 局と共に培ってきた技術力で、サービス水準の一層の向上を図る。
- 災害発生時に、他の業務に優先して局の応急対策に協力できるよう、支援体制を整備する。

### 2. 人材力・現場力の強化

- 業務に必要な人材を計画的に採用するとともに実効性のある研修等により、社員の能力向上を目指す。
- 風通しの良い職場環境を構築し部や課の枠組みを越えた協力体制を整える。
- ガバナンスを高め適正事務を徹底するとともに、情報管理を強化する。

### 3. 財務内容の改善・向上 効率性の発揮と成果

- 収支の健全性を維持し、安定的な経営基盤を確立する。
- 効率性を考慮した新たな事業領域への参入や、競争入札への参加等により業務を獲得し、収益の拡大をめざす。
- 業務の受注状況に応じ、柔軟に対応できる業務実施体制を構築し人件費を抑制する。

## 計画の進行管理

- 計画の進行管理を全社的に行うため、役員及び各部門の社員で構成する「経営戦略計画運営委員会」を毎年度半期ごとに開催し、本計画に定めた「個々の取り組み」及び「成果指標」の達成状況を確認し、自己評価を行う。
- 年度終了後は、「個々の取り組み」及び「成果指標」の達成状況について監査役から評価を受け、翌年度以降の目標達成に向けた取り組みに反映させる。
- 外部環境の変化等により取り組み等に変更が必要となった場合は、計画の見直しを行うなど適切に進行を管理する。

#### 取組項目

- 補完・代行業務の充実
- 名古屋市以外の上下水道事業体への支援
- サービスの向上
- 安心・安全なまちづくり、環境保全への貢献

#### 主な取り組み内容

- 局から継承した技術力を活かした高水準のサービスの提供
- 環境の変化に対応できる知識や技術の積極的な習得
- プロパー社員とOB社員らが融合する業務実施体制の整備
- 事業体への支援体制の強化
- 雨水ポンプ所等の適正な運転管理による浸水被害の軽減
- 発災時における局からの要請に応じた応急活動の実施
- 高齢者の見守りや事故防止に寄与する活動の実施



雨水ポンプ所の運転管理



応急復旧訓練

#### 取組項目

- 人材の育成・確保
- 組織の活性化
- ガバナンスの強化

#### 主な取り組み内容

- 体系的な社員研修による業務遂行能力の向上
- プロパー社員の技術継承
- 資格の計画的、体系的な取得
- 業務の遂行に必要な人員確保
- 業務改善に係る報告、提案の募集
- 社員間の情報共有の促進
- 部門にこだわらない柔軟な業務実施体制の構築
- リスクアセスメントの導入
- 不法、不適切な行為に対する意識の向上によるガバナンス強化



社員研修



業務改善に係るプレゼン

#### 取組項目

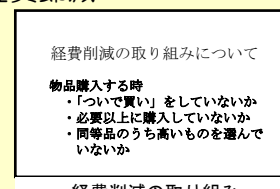
- 経営の健全性維持
- 効率的な体制による事業執行
- ソーシャルカンパニーとしての業務の強化

#### 主な取り組み内容

- 営業活動や業務提案による新規業務の獲得
- 適正かつ効率的な業務実施体制の構築による人件費の抑制
- 社員一人ひとりのコスト意識向上
- 資源の節約による経費節減
- 事業の将来的な見通しを立てた人員配置
- 部門内外の連携が可能な業務実施体制の構築
- 新たな事業領域への参入による業務獲得
- 競争入札への参加による業務獲得



上下水道行事における事業紹介



経費削減の取り組み

#### 評価内容の反映

#### 達成状況の確認